

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設
ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設に関する面談

2. 日時：令和5年6月16日（金） 15時45分～16時15分

3. 場所：原子力規制庁2階大会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、

津田主任原子力専門検査官、山中原子力専門検査官

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、新井安全審査官、松田室長補佐

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

ALPS処理水プログラム部 2名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設のうち放水設備工事に関する気象・海象の影響について説明を行いたい旨の申出があり、面談を行った。

○東京電力ホールディングス（株）から、資料に基づき、以下の説明があった。
・ALPS 処理水希釈放出設備及び関連施設の工事進捗状況は、到達管（シールドマシン）の撤去及び放水蓋の設置が未完了の状況である
・気象・海象の影響（波浪）により、これらの工事が大きく影響を受けることとなる

○原子力規制庁は、上記説明内容を確認し、東京電力ホールディングス（株）に対し、工事完了の目処が立ち次第、速やかに工程等に関する連絡・調整をするよう求めた。

○東京電力ホールディングス（株）より了承した旨回答があった。

6. その他

資料：ALPS処理水希釈放出設備及び関連施設の工事進捗状況について